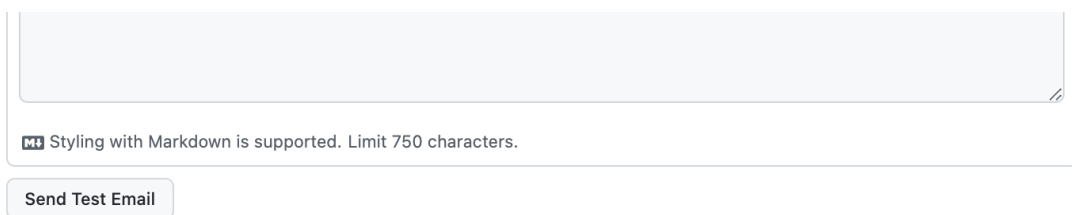


2022年2月14日  
ギットハブ・ジャパン合同会社

## GitHub Sponsors、資金提供者のみに リポジトリを公開する機能を搭載

～支援金額のカスタム設定など、そのほかの機能も拡張～

オープンソースプロジェクトおよびビジネスユースを含む、ソフトウェアの開発プラットフォームを提供するGitHub, Inc. (本社: 米国サンフランシスコ)は、2月2日(米国現地時間)に、GitHub Sponsorsの新機能について発表しました。



Styling with Markdown is supported. Limit 750 characters.

Send Test Email

### Grant sponsors access to a repository

New and current sponsors will receive an invitation as a **read-only collaborator** to this repository after checkout. This allows people to create and comment on issues and discussions. They will be automatically removed if they cancel their sponsorship. You can always change this in your repository settings.

GitHub Sponsorsの誕生以来、GitHubはその内容を大幅に拡大してきました。ユーザー同士が互いをサポートできるようにしたほか、Organizationによるスポンサーシップの作成と資金援助の受け取りを可能にし、サービスの対象国も新たに増やしています。

GitHubは新たに、資金提供者(スポンサー)に限定公開されるリポジトリの提供を開始します。この新機能により、開発者はスポンサーと関わる上で、さらに多くのオプションを利用できるようになります。

## スポンサー限定公開のリポジトリ

GitHub Sponsorsを利用している開発者やOrganizationは、スポンサーシップのレベルごとに、プライベートリポジトリを作成できるようになり、対象の資金提供者(スポンサー)にリポジトリへのアクセス権を付与できます。また、リポジトリへの招待はGitHubによって自動処理されるため、リポジトリを設定した後の作業は必要ありません。つまり、多くのユーザーがこれまで手動で行っていたことが、GitHub Sponsorsのフローの一部となります。

スポンサー限定公開リポジトリの活用例:

- Sponsorware: 特定のスポンサー限定のプロジェクトを作成
- ディスカッション: GitHub DiscussionsまたはIssueを通じて、特定のスポンサーとコミュニケーションを取ることが可能

- 早期アクセス: オープンソースとして公開する前に、特定のスポンサーにソースコードを確認してもらうことが可能

それぞれの詳細については、[ドキュメント](#)をご覧ください。

### 最小金額の変更

スポンサーシップの金額の変更にも対応しています。スポンサーシップのレベル設定をより詳細に管理し、支援の最小金額を独自に設定できるようになりました。

#### Custom amounts

Sponsors will be able to set a custom amount. Sponsors will not be assigned to a tier for a custom one-time sponsorship if you don't have a published one-time tier.

Enable monthly custom amounts     Enable one-time custom amounts ✓

Recommend a sponsorship amount

\$

Set minimum amount


\$


### 消費税


トランザクションの出力に、場所とVAT(間接税)情報が含まれるようになり、支援金額に対する税額の計算に活用できます。

### スポンサーの誘致を促進

GitHub Sponsorsを有効にしている開発者が、より多くの資金提供を受けられるよう、Issuesに開発者への支援を促すメッセージが表示されます。(Sponsorボタン)

Attach files by dragging & dropping, selecting or pasting them. 

 Remember, contributions to this repository should follow its [contributing guidelines](#) and [code of conduct](#).

 Show your support for babel by sponsoring them.

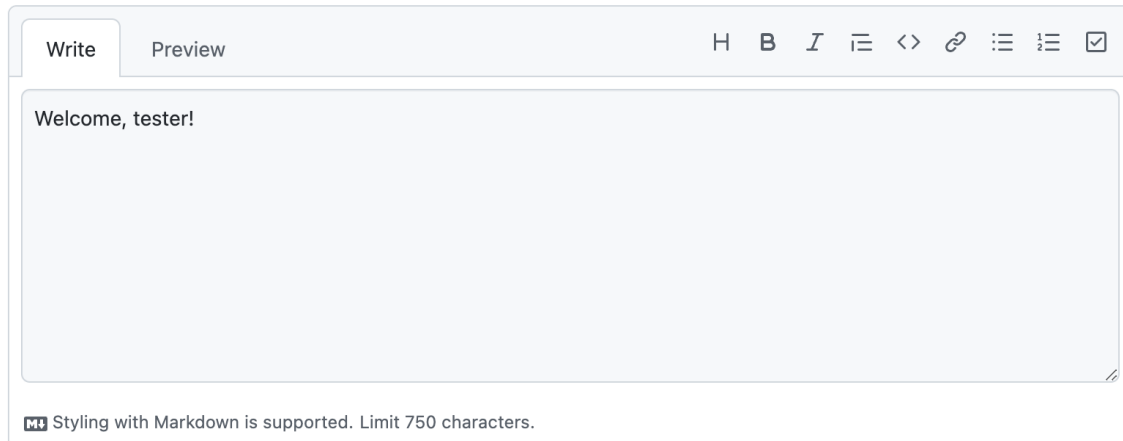
### ウェルカムメッセージ

スポンサーシップのレベルごとにカスタムメッセージを作成できるようになりました。新たにスポンサーになった個人や企業に対して、各メッセージが表示されます。開発者は新しいスポンサーを歓迎し、資金提供を受けているプロジェクトの運営に関する情報を伝えることができます。

### Welcome message

[Send Test Email](#)

This will be visible after payment and in the welcome email. Include any information about accessing or receiving rewards.



The screenshot shows the GitHub interface for writing a welcome message. At the top, there are two tabs: "Write" (selected) and "Preview". To the right of the tabs is a rich text editor toolbar with icons for bold (H), italic (B), underline (I), list (≡), link (<>), unlink (🔗), and a checkmark (☑). Below the tabs is a large text area containing the text "Welcome, tester!". At the bottom of the text area, there is a small icon of a document with a checkmark and the text "Styling with Markdown is supported. Limit 750 characters."

## トランザクションのメタデータ

スポンサーページのURLに、メタデータを追加できるようになりました。これにより、新しいスポンサーが該当プロジェクトに興味を持ったきっかけを知ることができます。例えば、開発者が自身の取り組みについてツイートする際に使う特定のメタデータを、URLに含めることができます。収集されたメタデータは、トランザクションの出力で確認可能です。

## 今後について

GitHub Sponsorsは、より多くの企業が自社の依存するオープンソースプロジェクトをサポートする方法を、今後も提供していきます。GitHubでは毎週、数多くの企業と協力し、ベータプログラムの向上に努めると同時に、オープンソース・エコノミーへの資金提供に関する問い合わせを<[sponsors@github.com](mailto:sponsors@github.com)>にて受け付けています。

スポンサー対象のプロジェクトを見つけ難いという意見も頂いているため、今後は対象プロジェクトを容易に見つけられるよう改善して参ります。これは資金提供者とメンテナー双方に影響を及ぼすことであり、この課題を解決することで、コミュニティ内で依存関係の検証を簡潔に行えるため、サポート対象を速やかに決定することが可能になります。また、GitHub Sponsorsを利用するメンテナーは、オーディエンス、コミュニティ、そして全体的な資金調達の可能性を拡大できるようになるでしょう。

GitHubでは、こうしたアップデートこそ、開発者がオープンソースの領域でキャリアを伸ばし続けるための力になると考えています。各機能の活用方法や、追加を希望される機能などがあれば、[フィードバック用のGitHub Discussions](#)でお知らせください。

### GitHub Blog

英語

<https://github.blog/2022-02-02-new-sponsors-only-repositories-custom-amounts-and-more/>

日本語

<https://github.blog/jp/2022-02-09-new-sponsors-only-repositories-custom-amounts-and-more/>

GitHubに関する情報は、こちらからもご覧いただけます。

Blog: (英語) <https://github.blog> (日本語) <https://github.blog/jp>

Twitter: (英語) @github( <https://twitter.com/github> )

(日本語) @GitHubJapan( <https://twitter.com/githubjapan> )

### 【GitHub について】<https://github.co.jp>

GitHub(ギットハブ)は世界で7,300万人にのぼる開発者および400万以上の組織に利用されるソフトウェア開発プラットフォームです。プログラミング環境にオープンな会話と協調を重んじるコミュニケーションによって、コラボレーションを促進する開発環境を提供しています。これらの開発を実現するワークフローで必要となるコードレビュー、プロジェクトおよびチームマネジメント、ソーシャルコーディング、ドキュメント管理などに、これまで以上の効率性と透明性をもたらし、より高速かつ品質の高いソフトウェア開発を支援しています。

GitHubは多様なユースケースに適した開発プラットフォームを用意しており、オープンソースプロジェクトから企業における機密性の高いソフトウェア開発までに対応できます。無料で利用できるパブリックリポジトリは、オープンソースプロジェクトにて多く利用されています。プライベートリポジトリが利用できる有償サービスとして GitHub Enterprise や GitHub One などのプランも提供しています。2008年に米国サンフランシスコで創業したGitHub,Inc.は、初の海外支社として、2015年に日本支社を開設しました。

### 【製品／サービスに関するお問い合わせ先】

ギットハブ・ジャパン営業およびサポート窓口 Email: [jp-sales@github.com](mailto:jp-sales@github.com)